

**愛泉園の入所者と笑顔で微笑む・さわやかな親善・交流**

第一 民生委員・児童委員協議会 障害児（者）部会

社会福祉法人琉球溢愛会は、障害者支援施設 愛泉園及び同系列施設である心（ちむ）ハウス（グループホーム）、すまい（就労継続支援B型事業所・我謝在、小那霸在、兼久在）、愛・ネット（特定相談支援事業、障害児相談支援）など4事業があります。

平成27年6月8日（月）に西原町字池田にあります障害者支援施設 愛泉園を訪問しました。

障害者支援施設 愛泉園は、18歳以上の知的・精神・身体の障害者が施設入所支援の対象であります。

また、現在、男性30名、女性20名の合計50名が入所しています。最高齢者が男性は66歳、女性は73歳で平均年齢は47.5歳であり、又、西原町役場近隣などに農園を借り、自立訓練、就労移行訓練などを行っています。各入所部屋は、男女別に一部屋に4人で生活し、楽しい毎日を過ごしており、又、社会性を身につけることも教育しているとのことがあります。特に、「あいさつ」や「後片付け」をすることの教育は力がこもることでした。



研修先で職員と民生委員の集合写真

その他、教養的な書道や絵画などの指導も行っているとのことであります。

又、「すまいる」では手造りのハートマークの愛石鹼を作つており、その石鹼はとても評判が良く町内の給油所などでも販売しております。

私たち民生委員・児童委員が、親善・交流で来所するに当たって入所者は数週間前から太鼓打ちを練習して来たとのことで素晴らしい演奏を披露して御心からの歓迎を受けました。力チャーチーに併せて民生委員・児童委員、入所者及び職員が、立ち上がり素晴らしい、美しい小踊りをして会場は、大いに盛り

りを感じるのと同時に、これらも頑張りましょうと意気投合したものです。何事にも一生懸命である入所者の姿に感動し我々にもパワーと学びを享受しました。現に、その後何事にも有意義な素晴らしい訪問となりました。現に、その後何事にも一生懸命頑張つて行くようになります。

入所者との懇談会終了後、理事長をはじめ職員との親善・交流を通しての討論会が行われました。「すまいる」のメンバーや強い方がおり、給与や賞与から分け与えるなどしているとのこと。園内行事は、3ヶ月に1回の誕生会、ハロ윈パーティ、保護者も参加してのクリスマスパーティなど多くの行事を行い明るく楽しい日々を過ごせるように心掛けているとのことでした。

本当に素晴らしい、実り多い訪問と研修がありました。

り上がり緊張感の漂う中にも穏やかな笑顔で一杯でした。私たち民生委員・児童委員が、丹念に練習をした「芭蕉布」「故郷」を合唱で披露しました。入所者の皆さんは穏やかで笑顔のこととあります。

折、帰るとのこと。親善・交流の終了後、入所者から利用者と職員の手作りの首飾りを感謝をこめて私達の首に掛けて下さり握手を交わし、相互の心の温もりを感じるのと同時に、これからも頑張りましょうと意気投合したものです。何事にも一生懸命である入所者の姿に感動し我々にもパワーと学びを享受しました。現に、その後何事にも有意義な素晴らしい訪問となりました。現に、その後何事にも一生懸命頑張つて行くようになります。